

事務事業評価シート

(H.30)No.	1470	(H.29)No.	1470
-----------	------	-----------	------

事務事業名	熊本地震被災地支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
市長直轄	危機管理室	谷本 佳司	

会計区分	事業コード	028401
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	熊本地震被災地支援事業	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 災害支援費	熊本地震被災地支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	3	安全で安心なまちづくり
	施策	1	防災・減災
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
平成28年4月14日に発生した熊本地震により被災した自治体へ職員を派遣することにより、被災地の業務軽減に資することの他、本市職員の災害対応能力を高めま
す。
事業内容
熊本地震により被災した自治体への技術系職員を平成29年4月1日から平成30年3月31日まで6か月ずつ、計2名を派遣しました。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		H.31年度(事業計画)			H.32年度(事業計画)			H.33年度(事業計画)			
	・熊本地震被災地支援派遣職員赴任旅費 643千円 有料道路通行料 23千円													

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		862千円					
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他(諸収入)		862					
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.01人					
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	74千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	936千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
熊本地震被災地での災害復旧工事のため、技術系職員を2名派遣し、被災地への災害復興に寄与できた他、発災時における職員の災害対応業務のスキル向上に資することができました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
平成29年度において事業完了としますが、被災した自治体において復旧・復興を要し、職員派遣の要請がある場合においては事業継続も視野に入れ検討します。	